

AutoHotKey

キー操作をカスタマイズするWindows用ソフト「Windows10でも動作したので備忘録を残す。

WinFM2008のカーソル移動のキー操作をEmacsライクにするのに導入。

尚、CtrlとCapsキーの入れ替えはRemapkeyを使って行っている。

インストール

下記URLよりインストーラを入手し実行。

<<https://www.autohotkey.com/download/>>

Scriptファイルの作成

デスクトップなど（任意のフォルダでOK）で右クリックし、「新規作成」X→「AutoHotKey Script」をクリックするとテキストファイルが立ち上がる。これに適当な名前を付け、拡張子を「.ahk」にしてデスクトップに保存。

下記のように入力。

[emacs.ahk](#)

```
^h::send, {BS}
^p::send, {Up}
^n::send, {Down}
^f::send, {Right}
^b::send, {Left}
^m::send, {Enter}
```

Scriptの実行

作成したテキストファイルをダブルクリックすると実行できる「WinFM2008ソフトを立ち上げてEmacsカーソルが実現されたか確認する。

適用ソフトの限定

上記の設定だと全てのソフトで有効になるので「WinFM2008のみに適用するようにScriptファイルを修正。

[custum.ahk](#)

```
#If WinActive("ahk_exe WinFMx64.exe")
^h::send, {BS}
^p::send, {Up}
^n::send, {Down}
^f::send, {Right}
^b::send, {Left}
^m::send, {Enter}
#IfWinActive
```

Window毎にキー設定を変えるには

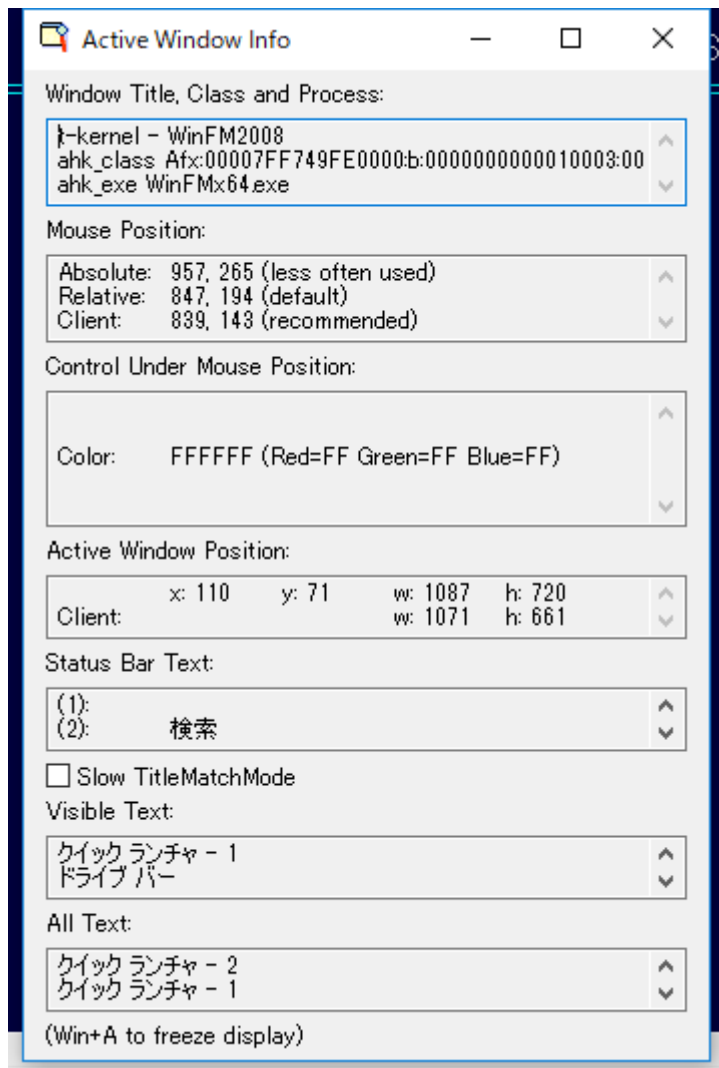
下記のように、WinActive を使う

```
#If WinActive("ahk_class Notepad")
...
```

指定を解除するには

```
#IfWinActive
```

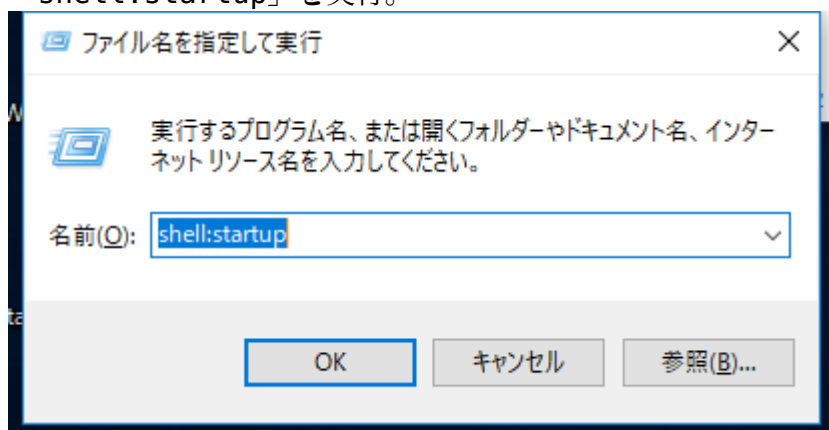
指定出来るクラス名などの情報を調べるには AutoHotkeyのタスクトレイアイコンを右クリックし「Window spy」を使って調べる。



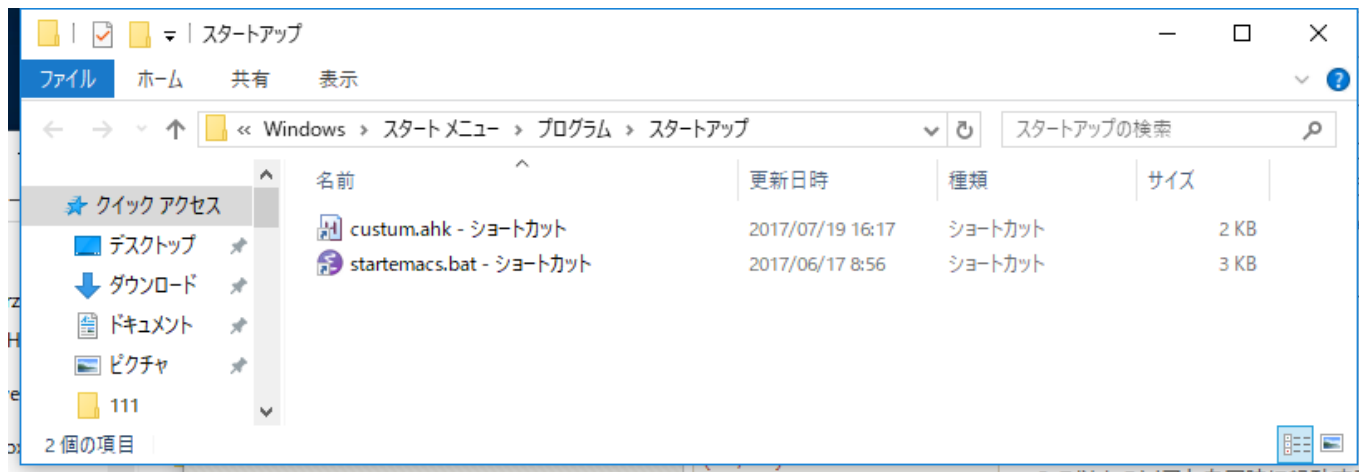
Scriptの自動起動

□□を起動したとき自動スタートするには「スタートアップ」に、このScriptファイルのショートカットを登録する。

1. 作成したScriptファイルを右クリックし、[送る]>[デスクトップ(ショートカットを作成)]しショートカットを作成。
2. スタートメニューを右クリックし、[ファイル名を指定して実行]下記を実行し、「shell:startup」を実行。



3. スタートアップが開くので、作成したショートカットをドロップしてコピー。



補足

- AutoHotKeyを使えば、ソフトにかかわらずキーアサインを自在に変更できる。なのでWord/ExcelでもWebブラウザでもEmacsライク なカーソル移動ができて快適。ただ、元々定義されていたキー機能は動かなくなるので注意する必要がある。

所感

今回WinFM2008のキー操作をカスタマイズしたくて使ったが、素晴らしい！！ヘルプをみると色んな応用ができそう。今後活用していきたい。素晴らしいソフトを提供して下さっている作者に感謝。

関連記事

- [WinFM2008 - Remapkey](#)

参考

1. [AutoHotKeyでダイヤモンドカーソル化](#)
2. [AutoHotkeyの使い方1](#)
3. [AutoHotkeyの使い方2](#)
4. [Windows 10用に追加したAutoHotkeyの設定](#)
5. [ショートカットやキーアサインを作る](#)
6. [AutoHotKey 公式サイト](#)

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/windows/autohotkey?rev=1500771333>

Last update: 2017/07/23 09:55

